

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：中学校給食用食器食缶等更新）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	広葉中学校給食調理場（北広島市広葉町5丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、市内全中学校を対象に広葉中学校給食調理場及び西の里中学校給食調理場において、学校給食法をはじめ関連する法令等を遵守し安全安心な学校給食の調理・提供を行っている。</p> <p>平成12年度に広葉中学校給食調理場、平成14年度に西の里中学校給食調理場の開設に合わせ、食器や食缶等を整備し給食の提供に取り組んできたが、食器食缶ともに経年劣化や、洗浄時における衝突、蒸気による高温消毒などによって、汚れやひび、亀裂などが生じており、衛生管理面で支障をきたしている。</p> <p>これらのことから、本事業で食器食缶等を更新することにより、衛生管理の徹底を図り、食中毒の防止、食の安全性を確保することで、教育環境のより一層の改善・充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：強化磁器製食器等 13,230個、角型二重保温保冷食缶 200個</p> <p>本年度：強化磁器製食器等 1,674個、角型二重保温保冷食缶 28個</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和5年度～令和10年度</p> <p>本年度：令和6年6月～令和6年8月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	2,706,676	2,498,212	3,678,000	3,678,000	7,067,090	19,627,978
	交付金額	2,300,000	2,300,000	3,000,000	3,000,000	6,000,000	16,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業に関し、調理員や学校教職員等に聞き取りを行ったところ、「食器に擦り傷（メタルマーク）等の損傷が無いため、喫食後の汚れの付着が少なく、洗浄作業の徹底が図られるようになった」、「洗浄時に食缶の亀裂等から、水やお湯の侵入が無くなったことから、洗浄作業の徹底及び適切な消毒保管が可能となった」などの意見があり、中学校給食における衛生管理の向上に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>また、市教育委員会ホームページ及び給食だよりへの掲載を通して、市民や保護者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>中学校給食における衛生管理の徹底を図るため、食器食缶等の状態を踏まえ、次年度以降も計画的に実施する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：小学校大型提示装置）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市立西部小学校（北広島市輪厚508番地3） 北広島市立大曲小学校（北広島市大曲柏葉2丁目14番地6） 北広島市立双葉小学校（北広島市若葉町3丁目12番地） 北広島市立北の台小学校（北広島市共栄町4丁目6番地1） 北広島市立西の里小学校陽香分校（北広島市西の里1015番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、市内全小中学校の普通教室のほか、理科室等の特別教室にプロジェクターを整備し、デジタル教科書をはじめ、web配信の教育用コンテンツ利用など、学校ICTの環境整備を図り、効果的に学習を実践している。</p> <p>平成30年度に整備したプロジェクターは、多くの授業で活用されているが、室温、チョークの粉等、学校におけるプロジェクター機器にとっての環境は非常に厳しく、耐用年数(財産上の耐用年数は、5年)の経過もあり、ランプの玉切れや投影輝度の劣化が著しい状況にあり、授業に支障をきたしている。</p> <p>以上のような状況から、本事業で大型提示装置等を整備することにより、より明るく、鮮明な映像を投影するとともに、情報通信技術を有効的に活用した学習活動を実施することで、教育環境のより一層の改善・充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：大型提示装置269台、BDレコーダー269台</p> <p>本年度：大型提示装置88台、BDレコーダー88台</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和5年度～令和7年度</p> <p>本年度：令和6年7月～令和6年9月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円 43,494,000	円 47,300,000	円 48,400,000	円	円	円 139,194,000
	交付金額	円 36,000,000	円 39,000,000	円 39,000,000			円 114,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業に関し、小学校教員や児童に聞き取りを行ったところ、「ディスプレイが明るく、映像の品質も向上したことで画面が見やすくなった」、「1人1台端末との無線接続や書き込み機能等、機能が多彩で授業での活用場面が大幅に増えた」などの意見があり、同校におけるICT機器を有効的に活用した学習活動の実践に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>また、整備した備品には令和6年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により導入した旨を貼付し、学校だより及び市教育委員会ホームページへ掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	各小学校大型提示装置の状態を踏まえ、次年度以降も計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（交通施設：市道大曲ニュータウン17号線道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市大曲南ヶ丘5丁目						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、地域住民の生活道路として利用されているが、道路の劣化が著しく、補修箇所が多数発生しているため車両の走行性が悪く、歩行者の通行にも障害となっている状況である。よって、低下した道路機能の回復が求められている。</p> <p>本事業は、道路改良舗装工事を実施することにより、これらの障害を解消し、生活環境の改善を図るものである。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計 一式 改良舗装工事 L=145.12m W=6.5m</p> <p>本年度：改良舗装工事 L=100.01m W=6.5m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和4年度～令和6年度</p> <p>本年度：令和6年7月～令和6年11月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	24,751,531	31,677,800				56,429,331
		15,800,000	25,000,000				40,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、円滑な交通を阻害する原因である亀裂や陥没等が除去され、近隣住民の生活環境および地域の生活基盤の向上が図られた。</p> <p>沿線住民への聞き取りでは、「道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全に通行できるようになった。」等の評価を得た。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文および工事看板に記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：学校放送設備更新）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市立緑陽中学校（北広島市緑陽町3丁目4番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、文部科学省が策定した「中学校施設整備指針」に基づき、学校教育を進める上での視聴覚教育メディア、教材・教具等の整備充実を図り、視聴覚機器や放送設備を活用した効率的で教育効果の高い授業の実践に取り組んでいるところであり、平成27年度からは学校のICT化に対応したデジタル化など、施設・設備全体の高機能化に取り組んでいる。</p> <p>緑陽中学校の放送設備は、平成15年度に更新して以降、21年が経過しており、当時整備したアナログ方式の映像・音声機器により、日常の校内放送をはじめ、保護者等が出席する学校行事等に活用している状況であるが、本事業の実施により、映像・音声のデジタル化をはじめ、放送室を基盤とした施設・設備全体の高機能化を実施することで、教育環境のより一層の改善・充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：学校放送設備一式（市内14校）</p> <p>本年度：学校放送設備一式（緑陽中学校）</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成27年～令和11年度</p> <p>本年度：令和6年11月～令和7年3月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 以降予定	計
	事業費	円 79,456,000	円 10,560,000	円 10,000,000	円 10,000,000	円 30,000,000	円 140,016,000
	交付金額	円 72,343,000	円 8,500,000	円 8,000,000	円 8,000,000	円 24,000,000	円 120,843,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業に関し、放送室管理担当教諭や生徒に聞き取りを行ったところ、「映像の品質向上により日常の校内放送等が視聴しやすくなった」、「映像系の操作部がシンプルになり分かりやすくなった」などの意見があり、同校における視聴覚教育の実践に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>また、AV調整卓に「令和6年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により導入した旨を表示するとともに、市教委ホームページ及び学校だよりへの掲載を通して、市民や保護者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	各小中学校放送設備の状況を見ながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						